

ストップ・イット・アベ若者集会

愛知・島津議員、たけだ候補



たけだ良介参院比例候補、島津幸広衆院議員は10日、愛知の青年が呼び掛けた名古屋市内の集会とデモ「ストップ・イット・アベ・ナゴヤアクション」に参加しました。民主党の山尾志桜里衆院議員も参加し、3人で手をあげ、参加者のコールに応えました。

同アクションは昨年10月から今回で6回目。名古屋市中区の白川公園から久屋大通公園・ロサンゼルス広場までパレードし、飛び入り参加する人もいて300人を超える人になりました。

たけだ候補は「審議も採決も国民は納得していない、安倍内閣を必ず退陣させよう」と訴え、島津議員は「憲法破壊の戦争法を廃止する国民連合政権を実現しよう」と呼びかけました。



本村伸子衆院議員は11日、愛知県の小牧平和県民集会に参加しました。自衛隊基地のある地元から「戦争法廃止」「地域と自衛隊員をアメリカの戦争に巻き込むな」「空中給油機は撤去」の思いをもつ350人以上が参加しました。すやま初美参院愛知選挙区候補、下奥奈歩愛知県議をはじめ各地方議員も

参加しました。

民主党の近藤昭一衆院議員がメッセージを寄せ、SEALDs TOKAIの代表も方も思いを共有しました。

集会参加者は、その後、小牧基地の正面玄関までパレードし、基地司令あてにアピール

リニア予定地 南アルプス(静岡)を調査 本村、島津、辰巳議員

本村伸子、島津幸広両衆院議員、辰巳孝太郎参院議員は、14~15日、リニア新幹線を考える静岡県民ネットワークの調査に同行しました(右の写真)。一行はトンネル工事や発生土置き場に予定される南アルプスの燕沢などを視察。県民ネットの林克共同代表は「高さ50メートル、長さ1キロにわたり発生土を積み上げるといわれる」と説明、対岸で地滑りの跡もあり、崩れた時の問題などを指摘しました。本村氏は「静岡駅から車で4時間もかかり、環境が守られているかチェックするのも大変。データを開示させ丁寧な説明をすべきです」と話していました。



10月24日 リニア中央新幹線問題を考えるつどい~シンポジウムと運動の交流

党中央委員会は10月24日(土)午後13時半から名古屋市東区のウィルあいち(愛知県女性総合センター)大会議室で「リニア中央新幹線問題を考えるつどい~シンポジウムと運動の交流」を開きます。参加費無料。

- ★主催者あいさつ 小池 晃(党副委員長・参議院議員)
- ★第一部 シンポジウム
 - 橋山禮治郎(千葉商科大学大学院客員教授、アラバマ大学名誉教授)
 - 辻村千尋(日本自然保護協会 自然保護部 保護室主任.)
 - 長田好弘(日本科学者会議リニア研究連絡委員会代表)
- ★第二部 運動の交流
 - リニア新幹線ルート沿線各地の住民運動や地方議員などから運動の経験交流
- ★「第3部」としてさらに同会場で運動の交流を行います。



ル宣言を渡しました。

三菱重工小牧南工場を米軍戦闘機F35の整備拠点にする計画も明らかに。なっており、参加者は「アメリカの戦争協力のいつそうの拠点化を絶対に許すわけにはいかない」と思いを強くしました。

戦争への出撃拠点化許さない

愛知・小牧平和県民集会 本村議員

日本共産党国会議員団
東海ブロックニュース

2015年 10月16日 第30号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokai@ydb.ne.jp